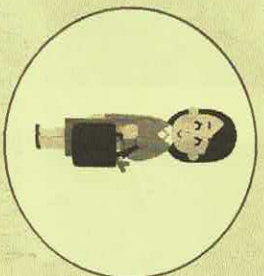


ながら防犯 始めませんか

「ながら防犯」とは、買い物、犬の散歩、ウオーキングなどの日常生活の中で、防犯の視点を取り入れて行動しながら、地域の異変や危険箇所を発見し、その情報を警察などに知らせることで、犯罪を未然に防ぐ一連の行動のことです。

個人や団体を問わず、誰もが気軽に実践できる防犯活動です。



日ごろの活動に防犯の視点を加えよう

ながら防犯活動の効果

- 地域の防犯力が向上します
- 見守りの目が増えることで 子どもの安全につながります

「ながら防犯」の取り組み例

買い物や通勤

- 日ごろの様子と変わったところが無いかを気にしながら歩く
- すれ違った人とできる範囲であいさつする



犬の散歩やウオーキング

- すれ違った人とあいさつを交わす
- 学校の登下校時間に犬の散歩やウオーキングを行う



花の水やりや庭の手入れ

- 学校の登下校時間に花の水やりを行う
- 庭の手入れをするときは、通りがかりの人とあいさつをする。



地域の「異変」や「危険箇所」に気付くポイントは裏面に！

詳しく知りたい方は町田市ホームページをご覧ください！



町田市防災安全部市民生活安全課 電話042-724-4003

地域の「異変」や「危険箇所」とは

このまま放置すると、犯罪や事故につながる可能性がある状態のことです。

- ・ 不審な人、不審な車を見かけた
- ・ 徘徊する人を見かけた
- ・ 通りの街路灯が消えていた
- ・ 落書きを見つけた
- ・ 大量のゴミが放置してあった
- ・ ポストにチラシなどがたまっていた

地域の「異変」や「危険箇所」に気づくポイント

道路



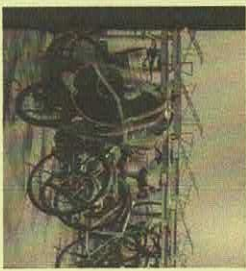
歩道の片側の監視性が低い道路（片側が田畑、川、駐車場等）、人通りの少ない住宅地で、子どもや女性が被害に遭う可能性があります

公園



遊具の影や木陰など、見通しの悪い場所で、子どもや女性が被害に遭う可能性があります

駐車場・駐輪場



車上狙いや自転車盗を計画する者が、駐車場や駐輪場を利用しながら物色している可能性があります

集合住宅の共用部分



共用玄関や廊下、階段の踊り場などで、路上から住人のふりをして後を付けてきた者による犯罪の被害に遭う可能性があります

不審な物や人を見かけたら すぐに警察に通報してください

あなたの「ながら防犯」活動 PRしませんか？

皆さんが行っている「ながら防犯」活動を町田市ホームページで紹介します。まずは、町田市役所市民生活安全課までお問い合わせください！

町田市防災安全部市民生活安全課 電話042-724-4003